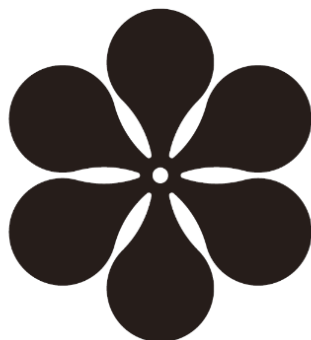

令和9年度

学生募集要項

デザイン研究科
博士前期課程
【 推 薦 選 抜 】



札幌市立大学大学院
GRADUATE SCHOOL OF SAPPORO CITY UNIVERSITY

Graduate School of Design
Geijutsu-no-mori 1, Minami-ku, Sapporo 005-0864 Japan

アドミッション・ポリシー〈入学者受け入れ方針〉

〈教育・研究の目的〉

博士前期課程の教育・研究の目的は、地域社会全体に内在する様々な課題に対してデザインによる解決策を教育・研究することにより、高度で専門的なデザイン能力を持った人材の育成を目指し、産業・芸術・文化等の振興、地域再生・活性化などの貢献を果たすことです。

〈求める学生像〉

博士前期課程の教育・研究の目的を達成するために、本課程が求める学生像は次のとおりです。

- 1 デザインに関する基礎的知識を備え、豊かな感性と深い見識を持ち、人間重視の視点からデザインの発展に寄与できる人
- 2 各種のデザインを統合し、先導的なプロジェクトを主体的・戦略的に展開することに意欲のある人
- 3 デザインを通じ、地域を創成していくリーダーとして文化・産業の発展に貢献する意思を持った人

〈入学者選抜の基本方針〉

博士前期課程では、国籍を問わず、デザイン学、工学・情報学系などの専門分野の学士を取得または取得見込み、もしくは学士取得後に地域社会で活躍しながらデザイン分野の修士（デザイン学）の学位を取得しようとする者を入学試験で選抜します。その際に、以下の能力を有していることを重視します。

- 1 人間空間デザイン分野（建築デザイン、環境デザイン、地域コミュニケーションデザイン（まちづくり）等）、人間情報デザイン分野（情報デザイン、プロダクトデザイン、インタラクションデザイン等）のいずれかの専門知識を有していること。
- 2 博士前期課程の修士論文、修了制作報告書または特定課題研究報告書を執筆できる論述能力に加えて、修了制作を選択する場合は志望する専門分野における作品の制作ができるデザイン能力を有していること。
- 3 高度な専門知識及び技法の修得のための情報収集の能力及び英語によるコミュニケーションを可能とする語学力を有していること。

〈入学者選抜方法〉

博士前期課程の入学者の選抜は、「推薦選抜」「一般選抜」「社会人・私費外国人留学生特別選抜」の別により、以下の方法にて行います。

- 1 「推薦選抜」では、出願資格を有する者で所属する大学の学部長・高等専門学校長の校長が推薦した者を対象として、面接・試問によって研究計画の妥当性、専門知識・能力、進学意欲・社会性を総合的に評価し、その結果及び出願時の提出書類の内容を総合的に判定して入学者を選抜する。
- 2 「一般選抜」では、専門科目の筆記試験によって論述能力・専門能力を総合的に評価し、英語（TOEIC又はTOEFLのスコア）によって本課程で学ぶ上で必要な英語力を評価し、面接・試問によって研究計画の妥当性、専門知識・能力、進学意欲・社会性を総合的に評価し、これらの結果及び出願時の提出書類の内容を総合的に判定して入学者を選抜する。
- 3 「社会人・私費外国人留学生特別選抜」では、専門科目の筆記試験によって論述能力・専門能力を総合的に評価し、面接・試問によって研究計画の妥当性、専門知識・能力、進学意欲・社会性を総合的に評価し、これらの結果及び出願時の提出書類の内容を総合的に判定して入学者を選抜する。

目 次

1	募集人員	2
2	選抜日程	2
3	出願資格	2
4	推薦要件	2
5	入学者選抜方法	3
6	出願手続	5
7	合格者発表	8
8	入学手続及び初年度納付金	9
9	入試成績の開示	10
10	試験会場案内	11
	研究指導担当教員一覧	12

1 募集人員

専攻	分野	入学定員	募集人員
			推薦選抜
デザイン研究科 デザイン専攻	人間空間デザイン分野	※ 18名	9名
	人間情報デザイン分野		

※入学定員 18 名のうち、推薦選抜 9 名、一般選抜 9 名、社会人特別選抜及び私費外国人留学生特別選抜各若干名。社会人・私費外国人留学生特別選抜の若干名は、入学定員 18 名に含まれます。

2 選抜日程

出願期間：令和 8 年 6 月 19 日（金）～ 6 月 26 日（金）

試験日：令和 8 年 7 月 18 日（土）

合格者発表：令和 8 年 7 月 30 日（木）

3 出願資格

次のいずれかに該当する者とします。

- (1) 日本国内の大学を令和 9 年 3 月卒業見込みの者
- (2) 高等専門学校専攻科を令和 9 年 3 月修了見込みの者で、大学評価・学位授与機構から令和 9 年 3 月までに学士の学位を授与される見込みの者
※合格した者が、令和 9 年 3 月までに学士の学位を授与されなかった場合は、入学許可を取り消します。

4 推薦要件

次のいずれにも該当し、所属する大学の学部長、高等専門学校の校長が責任をもって推薦できる者とします。

- (1) 出願時まで単位を修得した科目の 65%以上が優秀な成績である者
※優秀な成績とは、点数評価で満点の 80%以上に相当する評価とする
※高等専門学校専攻科修了見込みの者については、専攻科入学前に在学した高等専門学校本科等において、卒業前 2 年間で修得した科目を含む
※大学に編入学した者については、編入学前の学校等において、直近 2 年間で修得した科目を含む
- (2) 合格した場合には、必ず入学することを確約できる者

5 入学者選抜方法

(1) 選抜方法

入学者の選抜は、面接・試問の評価及び研究計画書等の提出書類の内容を総合的に判定して行います。

なお、判定の結果、受験者の評価が合格基準に満たないと認められる場合には、合格者を募集人員よりも減ずることがあります。

科目名等	内容
面接・試問	入学前の研究成果、入学後の研究計画に関するプレゼンテーション及び面接・試問を行います。

※面接・試問について

面接・試問は、20分間で行います。はじめに、入学前の研究成果、入学後の研究計画について10分以内のプレゼンテーションを行い、その後、当該研究計画、専門知識、進学意欲及び社会性等についての面接・試問を行います。

プレゼンテーションで使用するものは自由です。必要なものを各自で持参のうえ、行ってください。100V電源（1500W以内）、プロジェクター、長机（150cm×60cm）は用意していますので、利用可能です。受験者のパソコンとプロジェクターを接続するケーブルは、大学が用意したものを使用してください。接続ケーブルはパソコン側端子が「HDMI」又は「ミニD-sub15ピン」のものです。ただし、パソコンと接続ケーブルを繋げるための「変換コネクタ」は大学から貸し出しませんので、必要な場合は各自で持参ください。

プロジェクターについては、試験当日接続できないなどのトラブルが発生した場合でも、試験を続行します。データの印刷物を用意するなど、プレゼンテーションを滞りなく行えるよう、十分に準備をしてください。

なお、他の受験者とのパソコンの共用はできません。

(2) 評価基準

面接・試問においては、研究計画の妥当性、専門知識・能力、進学意欲・社会性を総合的に評価します。

(3) 面接の時間割・会場

① 時間割

各受験者の集合時刻は、受験票送付時に通知します。

② 会場

札幌市立大学 芸術の森キャンパス（札幌市南区芸術の森1丁目）

(4) 受験上の注意事項

- ① 試験当日は、集合時刻までに指定された面接控室に入室し、着席してください。集合時刻は、受験票送付時に通知します。
- ② やむを得ず集合時刻に遅刻した場合は、集合時刻から 20 分以内の遅刻に限り受験を認めます。
- ③ 試験当日の持参用具は次のとおりです。

- ・受験票
- ・プレゼンテーションで使用する物品（パソコン、印刷物、作品等 ※必要なものを各自で持参）

- その他、受験上の特別な配慮として使用を希望するもの（例：補聴器等）がある場合は、令和 8 年 5 月 29 日（金）までに札幌市立大学 学生課 大学院入試担当（裏表紙参照）へご相談ください。
- ④ 物品を事前に郵送することやキャンパス内に置いておくことはできないため、試験当日に持参してください。また、危険物、煙を発するもの、一人では試験室に運べない大きさ・重さの物は、持ち込み不可とします。
 - ⑤ 面接・試問のプレゼンテーションでパソコンを使用する受験者は、試験当日の面接・試問開始前に、プロジェクターとの接続確認をすることが可能です。プロジェクターの設定は固定ですので、画質やサイズ調整はパソコン側で行ってください。
 - ⑥ **携帯電話等は、面接控室に入る前に必ず電源を切ってください。**
 - ⑦ 試験当日は、受験者間の物品の貸借は一切認めません。
 - ⑧ 受験票は、試験監督者の指示に従って机の上に置いてください。
 - ⑨ 試験当日に受験票を忘れた者は、速やかに試験会場の実施本部で仮受験票の交付を受けてください。また、**受験票は、入学手続等の際に必要となりますので、試験後も大切に保管してください。**
 - ⑩ 自家用車での来場を認めます。駐車場所は受験票発送時の案内文にて通知します。
 - ⑪ キャンパス内で試験に関係のない場所へは立入禁止とします。
 - ⑫ 上履きを用意する必要はありません。
 - ⑬ 試験会場及びその周辺で勧誘や宣伝等を行う者がいても、本学とは一切関係がなく、トラブルが生じてても責任を負えませんので注意してください。
 - ⑭ 試験会場内の下見はできませんが、試験会場までの所要時間は、事前に確認しておいてください。
 - ⑮ この選抜区分の試験内容等に変更がある場合は本学ウェブサイトで公表します。
 - ⑯ その他必要が生じた場合は、受験票送付の際に併せて通知します。

6 出願手続

(1) 出願期間

令和8年6月19日（金）～6月26日（金） <消印有効>

(2) 出願方法

出願書類は、折らずに封筒に入れ、「デザイン研究科博士前期課程出願書類在中」と朱書きし、(3)の宛先へ、必ず「書留速達」で郵送してください。持参による受付は行いません。

(3) 出願先

〒005 - 0864 札幌市南区芸術の森1丁目
札幌市立大学 学生課 大学院入試担当

(4) 出願書類

出願書類は本学ウェブサイトからダウンロードし、各自で印刷してご使用ください。なお、様式やページ数の変更はできません。

出願に必要な書類		作成方法等
A票	入学志願票	<p>必要事項をもれなく記入してください。 縦4cm×横3cmの写真（正面上半身無帽、背景なし、出願前3か月以内に単身で撮影したもの。白黒・カラーいずれも可）の裏面に志望研究科、氏名を記入し、A票、B票、C票の合計3か所の写真貼付欄に、はがれないように全面のり付けしてください。 なお、3枚とも同じ写真としてください。</p>
B票	写真票	
C票	受験票	
	受験票送付用封筒 （※サイズ指定あり）	<p>長形3号サイズの封筒を用意し、郵便番号、受験票送付先の住所、志願者氏名を明記し、410円（速達料含む）の切手を貼付してください。返信用封筒の切手の料金が不足する場合は、志願者に不足額をお支払いいただきますので、ご了承ください。封筒の色・柄は問いません。</p>
D票	履歴書	<p>「学歴」等を記入してください。</p>
E票	研究計画書	<p>以下の内容について記入してください。 ①研究の背景、②研究の目的や仮説、③研究の新規性と必要性、④研究の方法とその計画、⑤研究の目的に対する検証や評価の方法、⑥参考にできる既往研究 ※研究目的では、何がテーマなのか、どこまで行うつもりなのかを明確にしてください。 ※図表を用いた説明をしても構いません。 ※自身の専門性や能力を踏まえ、研究を遂行できる根拠を述べてください。 ※上記①から⑥のいずれかに、研究指導教員に希望する指導内容を含めて書いてください。</p>
F票	推薦書	<p>所属する大学の学部長、高等専門学校の校長が作成し、厳封したものを提出してください。</p>
	入学検定料の振替払込請求書兼受領証のコピー	<p>ゆうちょ銀行または郵便局で、窓口^に備え付けの振替払込用紙に、受験者本人の住所、氏名、電話番号、「デザイン研究科博士前期課程」と明記のうえ、入学検定料30,000円を納付し、振替払込請求書兼受領証のコピーを提出してください。なお、払込手数料は本人負担です。 【振込先】口座名称：公立大学法人札幌市立大学 口座番号：02700-2-95680</p>

	成績証明書	<p>(1) 日本国内の大学を卒業見込みの者 在学中の大学が発行する成績証明書（なお、在学中の大学に編入学した者は、編入学前の学校等が発行する成績証明書も提出してください。）</p> <p>(2) 高等専門学校専攻科を修了見込みの者 在学中の高等専門学校専攻科、及び専攻科入学前に在学した高等専門学校本科等が発行する成績証明書</p> <p>※いずれも<u>厳封したもの</u>を提出してください。 ※いずれも成績評価方法（各成績の点数評価）がわかる書類を添付してください。</p>
	卒業（修了）見込証明書等	<p>在学中の大学等が発行する卒業（修了）見込証明書（なお、高等専門学校専攻科を修了見込みの者は、高等専門学校で作成された学位を授与される見込みであることの証明書（様式任意）も提出してください。）</p> <p>※いずれも<u>厳封したもの</u>を提出してください。</p>

- 注) 1. パソコン等による入力可。自筆する場合、書類への記入は、黒色ボールペン又は黒色インクを使用してください。なお、消せるボールペンは使用不可です。
2. 証明書が現姓と異なる場合は、戸籍抄本等、改姓したことを証明できる書類を提出してください。

(5) 出願上の注意事項

- ① 必要な書類のすべてが揃っていない場合には受付できませんので、出願の際には十分確認してください。
- ② 出願受付後の出願事項の変更は認めません。ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合は、札幌市立大学 学生課 大学院入試担当（裏表紙参照）までご連絡ください。
- ③ 受験票は、出願受付後、本人あてに送付します。試験期日の5日前までに受験票が届かない場合は、札幌市立大学 学生課 大学院入試担当（裏表紙参照）までお問い合わせください。
- ④ 入学を許可した後であっても、出願書類の記載と相違する事実が判明した場合には、入学を取り消すことがあります。
- ⑤ 一度受理した出願書類及び入学検定料は、返還しません。
- ⑥ 出願にあたって、指導を受けようとする研究分野の教員（12ページの『研究指導担当教員一覧』参照）と事前に連絡を取り、入学後の研究等について必ず相談し、研究指導の内諾を得てください。教員の連絡先は、本学ウェブサイトに掲載している「教員一覧」を参照してください。教員への連絡方法が分からない場合は、札幌市立大学 学生課 大学院入試担当（裏表紙参照）までご連絡ください。

(6) 障がい等のある入学志願者の事前相談について

本学大学院に入学を志願する者で、障がい（学校教育法施行令第22条の3に定める程度）や疾病、負傷等により、受験上及び修学上特別な配慮を希望する場合は、令和8年5月29日（金）までに札幌市立大学 学生課 大学院入試担当（裏表紙参照）へご相談ください。

7 合格者発表

(1) 発表日時

令和8年7月30日（木）10：00頃

(2) 発表方法

上記(1)の日時に合わせて、本学ウェブサイト合格者受験番号を掲載するとともに、合格者には合格通知書を送付します。

(3) 注意事項

- ① 合格者発表について、電話、電子メール、郵便等による問い合わせには応じられません。
- ② 受験番号の読み違い等により入学手続に間に合わなかった場合でも、その後の手続は一切認めません。

8 入学手続及び初年度納付金

(1) 入学手続

① 入学手続期間

令和8年7月30日(木)～8月5日(水)〈最終日の17:00まで〉

※期限までに入学手続を完了しなかった者は、入学辞退者として取り扱います。

② 入学手続方法

入学手続の詳細及び必要な書類は、合格通知書とともに送付します。

入学手続は、必要な書類を揃え、「持参」又は「郵送」により行ってください。

③ 入学手続場所等

ア 持参による手続(土・日曜日の受付は行いません。)

受付時間 9:00～17:00

手続場所 札幌市立大学 芸術の森キャンパス 学生課(札幌市南区芸術の森1丁目)

イ 郵送による手続

事前に連絡の上、「書留速達」で郵送してください。手続期間内必着とします。

送付先 〒005-0864 札幌市南区芸術の森1丁目

札幌市立大学 学生課 大学院入試担当

(2) 初年度納付金

① 入学料

入学手続の際に、次の金額の入学料を納付する必要があります。

ア 札幌市内居住者 141,000円

イ 上記以外の者 282,000円

(注)「札幌市内居住者」とは、本人又はその者の配偶者若しくは1親等の親族が入学の日の1年前から引き続き札幌市の区域内に住所を有することが住民票で確認できる者を指します。

② 授業料

ア 金額 年額 535,800円

イ 納付方法 入学後に前期(5月)、後期(10月)の2回に分けて徴収します。

ウ 減免制度 本学独自の授業料減免制度を設けています。経済的理由等によって授業料の納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる者のうち、家計基準・学力基準の両方を満たし、所定の審査の結果、許可された者を対象として授業料を減免する制度です。詳細は本学ウェブサイトをご覧ください。

https://www.scu.ac.jp/about/publish/education_information/expense/

③ その他

ア 在学中に授業料が改定になった場合は、改定後の額となります。

イ 傷害保険料等の諸経費については、別途お知らせします。

9 入試成績の開示

本学大学院の入学者選抜試験を受験した者は、次により当該入学者選抜試験に係る個人成績の開示を請求することができます。

- (1) 請求の方法
受験者本人が直接窓口で請求してください。郵送による請求はできません。
- (2) 開示する内容
総合判定結果をA、B、C、Dの4段階で開示します。
- (3) 受付・開示期間
令和9年5月6日（木）～5月31日（月）（ただし、土・日曜日、祝日を除く。）
- (4) 受付・開示時間
9：00～17：00
- (5) 開示する場所
札幌市立大学 芸術の森キャンパス 学生課（札幌市南区芸術の森1丁目 TEL 011-592-2371）
- (6) 請求に必要な書類
受験票（本人であることを確認します。本学在学生については、学生証でも可。）

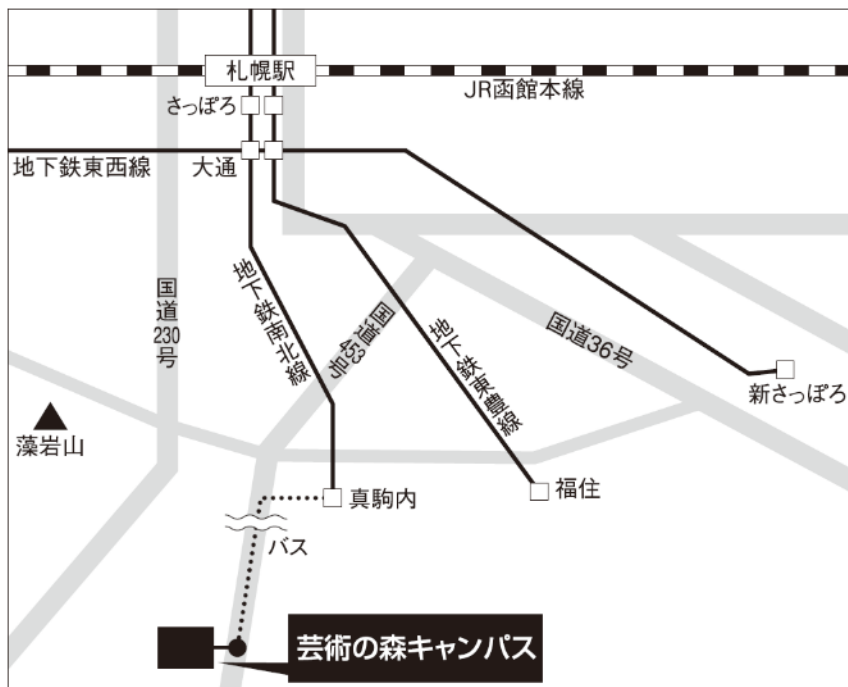
〈個人情報の取り扱いについて〉

出願書類により取得した個人情報については、入学者選抜の目的以外には使用しません。ただし、個人を特定しない形で統計資料等に使用する場合があります。

10 試験会場案内

札幌市立大学 芸術の森キャンパス
(札幌市南区芸術の森1丁目)

【案内図】



【アクセス】地下鉄南北線「札幌駅」→（地下鉄南北線約17分）→同「真駒内駅」
→真駒内駅前2番バスのりば→（中央バス約12分）→「札幌市立大学前」下車。
徒歩約3分。

※上記の所要時間はあくまで目安です。

天候等による交通機関の遅れ等を考慮して、時間に余裕をもって来場してください。

【研究指導担当教員一覧】

人間空間デザイン分野

氏名	職名	区分	研究内容
齊藤 雅也	教授	主指導教員 資格者	都市・建築環境デザイン、熱環境設計・評価、建築設備計画、住まい方・住みこなし、住環境教育（住育）
椎野 亜紀夫	教授	主指導教員 資格者	緑地計画、公園デザイン、遊び場、こども、スケッチ分析、空間解析、GIS
森 朋子	教授	主指導教員 資格者	都市計画、都市デザイン、歴史的環境保全、集落・町並み、文化的景観、文化遺産
山田 信博	教授	主指導教員 資格者	建築設計、居住計画、リノベーション、既存ストック活用
大島 卓	准教授	主指導教員 資格者	環境デザイン、ランドスケープデザイン、近代化産業遺産の動態保全、地域再生
金子 晋也	准教授	主指導教員 資格者	建築意匠、建築構法
小林 重人	准教授	主指導教員 資格者	ソーシャルシステムデザイン、進化経済学、複雑系科学、制度設計、政策評価、ゲームデザイン、教育デザイン
古俣 寛隆	准教授	主指導教員 資格者	ライフサイクルアセスメント、森林・木材・木質材料・木質エネルギー、製造原価・採算性
小宮 加容子	准教授	主指導教員 資格者	ユニバーサルデザイン、キッズデザイン、遊びのデザイン、多世代交流、障がい者・高齢者支援
御手洗 洋蔵	准教授	主指導教員 資格者	緑の健康効果、都市園芸、バイオフィリックデザイン、コミュニティー農園、ガーデニングボランティア
須之内 元洋	講師	副指導教員 資格者	メディア環境学、メディア・アーツ、知覚情報処理（音響、マルチスペクトル画像）、デジタルアーカイブ情報学

人間情報デザイン分野

氏名	職名	区分	研究内容
藤木 淳	教授 (研究科長)	主指導教員 資格者	メディアアート、コンテンツデザイン、表現原理、計算哲学
石井 雅博	教授	主指導教員 資格者	デザイン心理学、認知、感性、画像処理、バーチャルリアリティ、行動・運動、眼筋運動、インタラクション、脳計測、心理物理学、情報工学
伊藤 健世	教授	主指導教員 資格者	インタフェースデザイン、UXデザイン、感性工学、人間工学
柿山 浩一郎	教授	主指導教員 資格者	情報プロダクト評価、インタラクションデザイン評価、実験室実験、感性情報学
細谷 多聞	教授	主指導教員 資格者	プロダクトデザイン、メディアアート、デジタルデザイン、コンテンツデザイン
三谷 篤史	教授	主指導教員 資格者	メカトロニクス、看護・介護ロボティクス、福祉デザイン、トライボロジー、音響分析、シミュレーションモデル
金 秀敬	准教授	主指導教員 資格者	デザイン価値、推理モデル、マルチモダリティ、エクスペリエンスデザイン
福田 大年	准教授	主指導教員 資格者	情報デザイン、協創、デザイン教育、ワークショップ、遊び、社会実践、インタラクション、グラフィクス
横溝 賢	准教授	主指導教員 資格者	情報デザイン、グラフィックデザイン、ブランド構築、プロジェクトデザイン、活動のデザイン、共創デザイン、当事者デザイン、一人称研究、デザイン知
大淵 一博	講師	副指導教員 資格者	情報通信工学、システム開発、プログラミング、Webアプリケーション、Webデザイン、色彩分析
松永康佑	講師	副指導教員 資格者	コンピュータグラフィックス、仮想身体、インタラクティブアート、ゲーム
矢久保 空遥	助教	副指導教員 資格者	インターモダリティ、音の印象評価、音響解析、インタラクションデザイン

希望する分野の主指導教員資格者の中から1名を選び、研究計画書【E票】の「希望する研究指導教員」欄に記入してください。学生1名につき1名の主指導教員を定めます。主指導教員が必要と認めた場合は、主指導教員の他に副指導教員を定めることができますので、指導を受けようとする主指導教員と相談のうえ決めてください。副指導教員となることができるのは、主指導教員資格者または副指導教員資格者です。



札幌市立大学大学院
GRADUATE SCHOOL OF SAPPORO CITY UNIVERSITY

【入試に関する問合せ先】

札幌市立大学 学生課 大学院入試担当

〒005-0864 札幌市南区芸術の森 1 丁目

TEL:011-592-2371 FAX:011-592-2374

e-mail : ge.kyomu@scu.ac.jp

<https://www.scu.ac.jp/>
